

優秀賞

C2 チームは、クラウド活用による業務改善という実践的かつ重要な課題に対して、パターンランゲージによる知見の体系化に取り組みました。

C2 チームは、まず、20 件を超える事例収集から扱う範囲をチャットシステムの活用に絞り込み、実際の現場で直面する状況に基づいた課題設定を得ました。さらに、集めた事例の詳細度を揃えてパターンマイニングを行い、合わせて、チャットシステムの構成を抽象化することで存在し得るパターンを網羅的に考える枠組みを構築しました。こうした取り組みの成果をパターンランゲージにまとめたことで、業務改善にチャットシステムを活用する際にどのような実現方法が使えるようか検討しやすくなったと考えられます。

C2 チームの取り組みには、トップエスイーで学んだソフトウェア工学の知識や考え方が活かされており、集大成の演習に相応しい内容と評価できます。成果物であるパターンランゲージは様々な現場で有益と考えられます。チャットシステム以外の範囲でクラウド活用による業務改善を考える際にも、本取り組みのプロセスが参考になると考えられます。

以上を高く評価して優秀賞を与えることとします。

国立情報学研究所 GRACE センター長・准教授

石川冬樹